

## 2023年度 第1回 介護医療連携推進会議

- 資料送付返信日 2023年 9月 29日(金)
- 資料送付先 計13名  
地域住民代表:社協役員、区長  
笛吹市 :介護保険課職員、地域包括支援センター職員  
施設側役職員:部門長、課長、事業責任者、事務部長、地域医療医師、事務局

2023年度第1回介護・医療連携推進会議について新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を自粛し書面による代替開催とした。

<議題>

### 1. 事業所の現状報告について

資料送付し活動報告を行った。

### 2. 質疑応答や意見交換の状況

資料添付のアンケートにてご意見・ご質問等を伺った。

#### 議題 1) 事業所の現状報告について

- 今年の夏は暑く、熱中症の方が多く出ている。地元石和の利用者、また要介護1の利用者が半分を占めている。
- 訪問介護・看護のサービスに対して、真剣に対応いただいていることがわかった。
- 現在、境川、八代、芦川の利用者はないようですが、市内全域ニーズあれば対応可と考えてよいのでしょうか？  
→ご依頼がないという現状もありますが、今の体制で多くの方が利用出来るように、長距離の方は受け入れが出来ない場合もあります。幅広く対応できるように体制を検討していきます。
- 看護・リハビリの訪問件数と時間が減少しているように見えますが、何か理由がありますか？  
→看護ありサービスとなしのサービスがあります。看護ありの場合にリハビリスタッフがサービスに入れるというものになります。医療の面で介入者が増えてくと定期巡回から訪問看護、訪問リハビリへのサービスの切り替え、介入できる内容をあつく出来るよう提案させて頂いています。ご利用者のレベルの低下に伴い、変更していくケースがほとんどです。

#### 議題 2) サービス利用状況について

- 新規の利用者は数多くいると思います。可能な限り対応をお願いします。
- 冬時間と夏時間、夏のほうが明るいのでいいのかも。利用時間より移動時間がかかるのでそれに加算をしないとえらいのでは？  
→中山間地域に居住する方に対する加算は制度上ありますが、算定する場合は営業地域以外となるので、現状そのような加算はありません。
- 南部圏域の利用者さんがいないようですが、事業所からの距離の問題でしょうか？それとも単純に利用希望者がいなかったためでしょうか？  
→利用希望者がいなかったことも理由の一つですが、現状の地域と距離、空き状況を考慮し受け入れができない場合もあります。

#### 議題 3) 事業所職員紹介について

- 私の母も高齢でお世話になり始めました。これからは介護士さんの作業は多くなります。介護は10人10色です。

- ほかのスタッフの方の紹介も、写真などでのせていただけるとよりよいかと思います。  
→今回は異動スタッフを紹介させて頂きましたが、役員の方々に、より知っていただけるように2月には他のメンバーの紹介も行えるように致します。

◇ その他ご意見ご要望等

- 久しぶりの介護に入りました。これからの介護のお客さんは増えてくると思います。1人暮らしの方は話が多い、その時間の統制が難しい。これからは、スタッフの確保うい重点に考えなければなりません。
- いつもありがとうございます。地域包括ケアを考える上で、重要な役割を担っていただいていると思います。今後ともよろしく願います。
- 何度か、管理者さんにお電話をし利用者様の様子を含め、現場の様子を伺わせていただきありがとうございました。『住み慣れた我が家での生活を支える』スタッフ皆様の介護への熱い気持ちが伝わってきました。これからもよろしく願います。
- 今後、介護・看護が必要となる人数は増加すると思います。出来れば、入院可能数を増やしてほしいのですが、簡単ではないと思います。介護の順番待ちも多いものと思います。可能であれば、キャパを増やせるように願います。

<次回開催について>

今年度第2回の会議は2024年2月を予定しているが、新型コロナウイルス感染状況を注視しつつ開催を検討したい。